

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。

広さ58.3ha(約18万坪)、周囲3.5kmの園内には、フランス式整形庭園、イギリス風景式庭園、そして日本庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

環境省
国民公園

新宿御苑へようこそ!

9月のみどころ

ハチに注意

8月下旬から10月上旬は、ハチがもっとも攻撃的になる時期です
茂みの中に入るとハチに刺されることがありますので、ご注意ください

ヨーロッパの雰囲気たどよう フランス式整形庭園

バラ花壇 ツルボ
秋バラのみごろは
10月中旬から12月上旬
ブラタナスの並木

大きな芝生にのびのび育った木々が特徴 イギリス風景式庭園

水の流れにそって デザインされた回遊式 日本庭園

身近な自然を楽しむ 自然観察フィールド 母と子の森

管理事務所	案内地図	券売所	コインロッカー	公衆電話
休憩所	食堂	茶室	売店	一部休憩所には灰皿があります
トイレ				
一般用	車椅子対応	ベビー対応	授乳室 エコハウス庭内トイレ	

新宿御苑はみなさまの庭園です
以下のことはご注意ください



マナーを守って気持ち良くご利用くださるようご協力お願いいたします



この印刷物は地球環境に配慮した大豆インキで印刷されています。



情報提供: (財) 国民公園協会新宿御苑

インフォメーションセンター
アートギャラリー／カフェはのき
「触れる地球」展示中